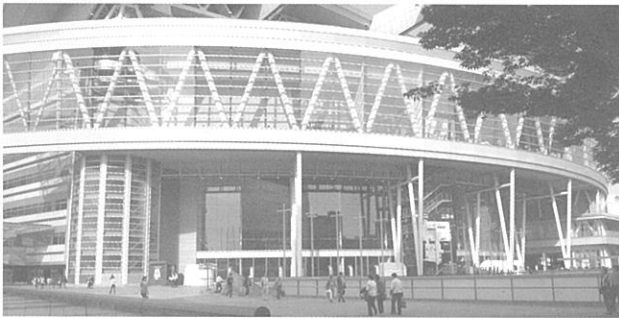


## 第21回全国生涯学習フェスティバル

# 「まなびピア埼玉2009」で生涯学習の場としてのカラオケ施設利用を提案！

当連盟では、今年で21回目を迎えた全国生涯学習フェスティバル「まなびピア2009」に参加。数多くの来場者に歌う場を提供するとともに、生涯学習の場としてのカラオケ施設利用を提案しました。



メイン会場となったさいたまスーパーアリーナ



まなびピア埼玉2009カラオケ大会の様相



多くの来場者が訪れた見本市会場



最新のカラオケを体験！



カラオケ大会会場ブラザウエストさくらホール

当連盟は平成21年10月30日（土）～11月3日（火）の5日間、埼玉県を舞台に開催された、「第21回全国生涯学習フェスティバル『まなびピア埼玉2009』」に参加。催しを通して生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進を提案しました。この催しは文部科学省が毎年1回、開催都道府県との共催で行っているもので、今回は「わたしの学び発見！！～『フラダンスから宇宙まで』～」をテーマに埼玉県が舞台に選ばれました。さいたま市、所沢市、川口市、浦和市などの県内各地で生涯学習に因んだ催し、そして県内の伝統工芸体験や発表会などが行われました。

「まなびピア埼玉2009」のメイン会場となった「さいた

まスーパーアリーナ”で開催された生涯学習見本市には、生涯学習に関わる団体や企業が多彩な学習情報や学習成果を展示・発表。当連盟は、「歴史、文化、伝統、偉人など」コーナーにカラオケ体験コーナーを設置し「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用」を広くアピールしました。

（2ページ目に内容掲載）

また、開催二日目の10月31日（土）には、ブラザウエスト さくらホールにて、既にカラオケを生涯学習として楽しんでいる方々に発表の場を提供する「まなびピア埼玉2009カラオケ大会」を開催致しました。（3ページ目に内容掲載）

## 生涯学習見本市

# さいたまスーパーアリーナに響く歌声 大盛況のカラオケ使用者連盟ブース

「まなびピア埼玉2009」当連盟ブースでは多くの来場者の方に「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用」を広く呼びかけてまいりました。

さいたまスーパーアリーナに設けられた「歴史、文化、伝統、偉人など」エリアにカラオケメーカー3社（株式会社エクシング、株式会社第一興商、株式会社BMB）の協力を得て、最新悦のカラオケ機を展示し、自由に体験できる「カラオケ体験コーナー」には連日多くの来場者が訪れ、電子目次本の多機能さや、画質、音質はもちろんのこと、視覚障がい者や弱視の方でもカラオケを楽しむことが出来る点字カラオケや、インターネットと連動したサービスなど最新機器ならではの付加価値機能を体験する絶好の場となりました。

当連盟ブースでは連日、老若男女問わず様々な来場者が熱唱。新旧様々な名曲が飛び交い、自然とギャラリーや体験を希望される来場者が集まりさながらミニステージのような盛り上がりを見せました。来場いただいた参加者の方々も満足いく体験をご提供することができ、「生涯学習としてのカラオケ」も広くアピールすることができました。



さいたまスーパーアリーナに設けられた会場



多くの人の注目を集めた点字カラオケ



## カラオケ使用者連盟では、音楽著作物使用料の 滞納防止を呼びかけています

カラオケを利用する店舗が支払っている音楽著作物使用料は、JASRACによって楽曲の権利者（作詞・作曲家）へ分配され、作詞作曲家による新しい作品作りの糧となっています。

当連盟では、カラオケを利用する全ての店舗に、音楽著作物使用料の未払いや、滞納の防止を

呼びかけています。

会員各位におかれましても、自店はもとより、同業他店に対しても使用料の支払いや滞納解消を呼びかけ、音楽著作権の尊重と円滑な利用を促進いただきますようご協力お願い申し上げます。

# まなびピア埼玉2009カラオケ大会開催



埼玉県知事賞 中村さん (写真右)



埼玉県教育委員会教育長賞 富田さん (写真右)



カラオケ使用者連盟理事長賞 李安格さん (写真右)



ゲストの池田進とグリーンアイズ



司会進行を務めた中田温子さん



美奈子賞 吉岡さん  
(写真左 ゆかりさん、右 亨香さん)

日時：平成21年10月31日 (土)  
 会場：プラザウエスト さくらホール  
 主催：カラオケ使用者連盟  
 審査委員長：岩切宏悦 (カラオケ使用者連盟 常務理事)  
 審査委員 (敬省略)：  
 村田利秋 (作曲家)  
 池田進とグリーンアイズ  
 (池田進・ジョージ吹雪・木村雅彦)

## まなびピア埼玉2009 カラオケ大会 入賞者 (敬省略)

各賞	入賞者	歌唱曲
埼玉県知事賞	中村 喜美子	不知火情話
埼玉県教育委員会 教育長賞	富田 彩音	帰りたくなったよ
カラオケ使用者連盟 理事長賞	李 安格	恋に落ちて
最優秀歌唱賞	佐藤 由恵	枇杷の実のなる頃
歌 唱 賞	鬼丸 精一郎	吾亦紅
敢 闘 賞	内村 照子	乱れ雪
熱 演 賞	行政書士& 司法書士	あずさ2号
努 力 賞	武田 いと	J
美 奈 子 賞	吉岡 亨香 吉岡 ゆかり	OnewayGeneration

プラザウエストさくらホールにて当連盟主催のカラオケ大会「まなびピア埼玉2009」が開催されました。これは既にカラオケを生涯学習として楽しんでいる方々に成果発表の場を提供しようという意図で実施したものです。司会の中田温子さんの進行の元、演歌、ポップス、そして飛び入り参加と部門別に、54名が熱唱。埼玉県開催ということもあり同県出身の本田美奈子さんにちなみ、難病に苦しむ人を支援する「NPO法人 リブ・フォー・ライフ美奈子基金」とタイアップして、本田美奈子さんの楽曲を課題曲とした美奈子部門を設け、チャリティイベントとして開催しました。

途中、池田進とグリーンアイズによる生トーク&ライブが行われ、ステージに華を添え、観衆からは終始大きな拍手と声援が送られていました。

厳正なる審査の結果、栄えある「埼玉県知事賞」は中村喜美子さんに決定。美奈子賞には吉岡亨香さんと吉岡ゆかりさんが選ばれ熱戦の幕を下ろしました。



# フリーダイヤルをご利用下さい。

経営者変更・お店の移転・閉店など当連盟へのお知らせは通話料無料のフリーダイヤルをご利用下さい。なお、携帯電話・PHSからは03-3495-5695へご連絡をお願いします。

経営者変更・移転・閉店など、各種ご連絡は **0120-56-4056**

携帯電話・PHSからは **03-3495-5695**

## カラオケ使用者連盟2010年版 カレンダーを作成しました



カラオケ使用者連盟では会員専用のアイテムとして2010年度版カレンダーを作成しました。これは「登録情報の変更やお問い合わせ、退会連絡などの際に利用していただききたい上記フリーダイヤルを広く告知する」ことを目的としています。店舗の見やすい場所に吊るしてご利用下さい。

全国社交飲食業生活衛生同業組合経由によってお受けいただいている音楽著作物使用料の2割引は、当会登録内容とJASRACへの申込み内容が一致していることが前提となります。よって『住所・店名・経営者名・電話番号』などの変更が生じた際は、JASRACと当連盟のそれぞれに連絡いただく必要があります。登録内容に何かの変更が生じた際には必ず連絡いただくようお願いいたします。



## JASRACの支部に変更がありました

### 連絡先にご注意ください

本年10月にJASRAC立川支部が西東京支部に統合となりました。下記に該当する地域の店舗は、JASRACに対する問い合わせ、移転、変更、休業、閉店などの連絡の際には統合後の支部へ連絡頂きますようお願いいたします。

JASRAC各支部とも業務時間は、月曜から金曜までの(土・日・祝休)午前9時30分～午後5時30分までです。連絡先は右の一覧を参照ください。尚、登録情報との同一性からも、併せて当連盟 ☎0120-56-4056 (携帯電話からは03-3495-5695) へもご連絡下さい。

### 変更後の支部

○立川支部 (東京都市部・郡部 (鳥しよ部を除く) 山梨)  
→東京支部へ

### JASRAC支部一覧

管理支部	連絡先	お店の場所
北海道支部	(011) 221-5088	(北海道)
仙台支部	(022) 264-2266	(青森、秋田、岩手、宮城、山形、福島)
大宮支部	(048) 643-5461	(埼玉、栃木、群馬、長野、新潟)
東京支部	(03) 3562-4455	(台東、文京、荒川、葛飾、足立、北、中央、千代田、港、墨田、江東、品川、大田、江戸川区、鳥しよ部、千葉、茨城)
西東京支部	(03) 5321-9530	(新宿区、目黒区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、板橋区、練馬区、東京都市部・郡部 (鳥しよ部を除く)、山梨)
横浜支部	(045) 662-6551	(神奈川県)
静岡支部	(054) 254-2621	(静岡県)
中部支部	(052) 583-7590	(愛知、岐阜、三重)
北陸支部	(076) 221-3602	(石川、富山、福井)
京都支部	(075) 251-0134	(京都、滋賀、奈良)
大阪支部	(06) 6244-0351	(大阪、和歌山、兵庫)
中国支部	(082) 249-6362	(広島、岡山、山口、鳥取、島根)
四国支部	(087) 821-9191	(香川、徳島、高知、愛媛)
九州支部	(092) 441-2285	(福岡、大分、佐賀、長崎、熊本)
鹿児島支部	(099) 224-6211	(鹿児島、宮崎)
那覇支部	(098) 863-1228	(沖縄)

## 生涯学習としてのカラオケ施設利用～昼カラオケ～

ナイト店を中心に今、生涯学習としてのカラオケ施設利用の輪が広がりつつあります。

不況の中でも売り上げを伸ばしたい店舗が「同じ賃料を払うなら有功活用を」と昼から営業を始める、いわゆる「昼カラ」を導入している店舗が増え、利用者側も交通の便がいい繁華街にお店が多く、運転できない人も通いやすいということが背景にあり、ここ数年では昼間から賑わうナイト店は全国でも少なくありません。

普段あまり外部と接点がないお年寄りでもカラオケ施設を利用することで、コミュニケーション不足が解消されることや、カラオケを歌唱することで、脳の活性化や健康維持に効

果があると言われてています。

今後も昼のネオン街に響く歌声が新たな顧客の獲得と、利用者の生涯学習の促進に繋がっていくでしょう。

### ●あなたの街の成功事例大募集

生涯学習としてのカラオケ施設利用に繋がる事例や、経営改善に繋がる事例などありましたら、ご連絡ください。

〒141-0021東京都品川区上大崎2-24-11

目黒西口マンション2号館503号

カラオケ使用者連盟「あなたの街の成功事例」係

Tel03-3495-5695 FAX03-3495-5694